

「Adamkiewicz 動脈損傷リスクを考慮した小児傍脊椎腫瘍の手術方針 についての研究」 へのご協力をお願い

神奈川県立こども医療センター外科ではAdamkiewicz（アダムキュービッツ）動脈損傷リスクのある部位に腫瘍が認められた患者さんを対象にAdamkiewicz 動脈損傷リスクを考慮した小児傍脊椎腫瘍の手術方針についての研究を実施しています。この研究は、手術によりこの動脈を傷つけ、足が麻痺してしまう合併症を低減することに役立つと考えております。

研究課題名	Adamkiewicz 動脈損傷リスクを考慮した小児傍脊椎腫瘍の手術方針についての研究
研究の対象	2000年1月1日から2025年6月30日までの期間に、当院で脊椎に接して存在する腫瘍（神経芽腫、神経節腫、ユーイング肉腫）を診断され、この腫瘍がアダムキュービッツ動脈の近くにあると判明した患者さん
研究の目的・方法 (試料・情報の利用目的及び利用方法)	手術、検査方法などを検討することで、それがどのくらい有効だったかを判定し、今後の新たな患者さんの診療に役立たせます。 方法は、診療録（カルテ）と、すでに撮影したCTなどの画像診断を用いて解析します。
研究期間	2025年10月 ～ 2027年3月31日
研究に使用する試料・情報の項目	患者さんの性別、初診時年齢、画像診断日の年齢、腫瘍の種類・場所・大きさ、腫瘍マーカーなど血液検査の結果、化学療法の有無と内容、手術の有無と内容、放射線照射の有無、CT・MRI・MIBGシンチグラムの結果、術後合併症の有無と内容、腫瘍を残した倍の脊椎側弯などの合併症の有無、等
試料・情報の取得方法	診療録と画像診断結果から取得します
共同研究機関と研究責任者 試料・情報の提供先の機関 (名称と機関の長の名称)	本研究はこども医療センターのみで実施され、試料・情報の他機関への提供はありません
本研究の情報の管理について責任を有する者・所属	外科 北河徳彦

本研究はヘルシンキ宣言（2013年10月WMA フォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針、個人情報の保護に関する法律等に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用し、個人情報が外部に漏れることがないようにします。また、プライバシーにも十分に配慮して行います。

研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。研究者は企業等から独立して計画を立案し実施いたしますので、本研究の結果および解析等に影響を

及ぼすことはありません。又は、開示すべき利益相反はありません。

本研究の対象となる患者さんご自身やご家族でお子さんの情報は利用しないしてほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。この研究においてはあなた又はあなたのお子さんの情報は使用しませんし、既に情報を抽出しているときは削除します。その場合も診療において不利益を被ることはございません。

尚、統計解析開始後は情報の削除ができないことをご了承ください。

本研究についてお尋ねになりたいことがございましたら下記連絡先にお問い合わせください。個人情報等に支障のない範囲で研究計画書を閲覧することもできますのでお申し出ください。また、苦情等の相談窓口はこども医療センター総務課倫理委員会事務局です。

連絡先 研究責任者 地方独立行政法人神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
外科 北河徳彦
Tel : 045-711-2351 内線 2212

相談窓口 地方独立行政法人神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
総務課 倫理委員会事務局
Tel : 045-711-2351 内線 2212

けんきゅう きょうりょく ねが 研究への協力をお願い



かながわけんりつ いりょう げ か
神奈川県立こども医療センター外科では、「Adamkiewicz（アダムキュービッツ）
どうみやくそんしょう こうりょ しょうにぼうせきついしゅよう しゅじゅつほうしん けんきゅう おこな
動脈損傷リスクを考慮した小児傍脊椎腫瘍の手術方針」について 研究を行って
います。この研究は、けんきゅう むね しゅよう しゅじゅつ けっかん きす あし
胸やおなかの腫瘍（できもの）の手術によって血管が傷つき、足が
うご 動かなくなってしまうことを避けるために役に立つと 考 えています。

★Adamkiewicz（アダムキュービッツ）どうみやく むね ちか
動脈：胸やおなかの、せぼねの近くにある
けっかん 血管で、これをき 切ってしまうと あし うご
足が動かなくなったりすることがあります。

1 テーマ：

Adamkiewicz（アダムキュービッツ）どうみやくそんしょう こうりょ しょうにぼうせきついしゅよう
手術方針についての研究
しゅじゅつほうしん けんきゅう

（たいしょうしゅ ねん がついつち ねん がつ にち どう せきつい ぶこ しゅよう
対象者：2020年1月1日～2025年6月30日までに当センターで「脊椎（せぼね）の横に腫瘍（で
きもの）があって、それがアダムキュービッツ動脈の近くにある」と診断された患者さん）
しんだん かんじゅ

2 この研究で皆さんにお願いしたいこと

にゅういんちゅう きろく けんさ けっか けんきゅう しょう み
入院中のカルテの記録やCTなどの検査の結果を研究に使用するので見せてください

3 研究期間 2025年10月～2027年3月31日

4 研究をする人（責任者の名前） きたがわのりひこ



けんきゅう けんきゅう かん き まち みな こじんじょうほう
この研究は、研究に関するいろいろな決まりを守って行います。皆さんの個人情報やプ
ライバシーを守り、けんきゅう けっか はっぴよう
研究の結果を発表することがありますが、その時も誰のことかわから
ないように発表します。
はっぴよう

じぶん けんきゅう つか おも せんせい いえ ひと つた
自分のことは研究に使わないでほしいと思うときは、先生や家の人に伝えてください。
その時はけんきゅう つか
研究に使うことはありません。使わないでほしいと言っても、びょういん しんさつ
治療、看護師など医療スタッフの対応は変わりません。よろしくねが
ちりよう かんごし いりょう たいおう か
お願いします。



れんらくさき けんきゅうせきにんしゅ げ か きたがわのりひこ
連絡先 研究責任者 外科 北河徳彦

でんわ：045-711-2351